

お知らせ

2024年3月18日
JCOM株式会社

～プロジェクト参加選手が続々と活躍～ 「全日本アルペンスキーU16チーム強化支援プロジェクト」 クラウドファンディング支援金を贈呈

JCOM株式会社（J:COM、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岩木 陽一）は2024年3月17日（日）、一般社団法人ジャスト・ラビング・スキー（JLS、代表理事：岡部 哲也）と共に、公益財団法人 全日本スキー連盟（SAJ、会長：勝木 紀昭）へ全日本アルペンスキーU16チーム強化支援金の贈呈を実施しました。本取り組みは今年で6シーズン目を迎え、2023/24シーズンには過去にU16チームとして支援を受けた片山龍馬選手がFISファーイーストカップ^{※1}で総合優勝を果たすなど、多くの選手たちが頭角を現してきています。



<贈呈式の様子：左から J:COM 田口和博常務執行役員、
JLS 清澤恵美子理事、SAJ 原田雅彦副会長、
SAJ 安食真治アルペンヘッドコーチ>



<FIS ファーイーストカップで総合優勝した片山龍馬選手>

J:COMは「次世代のチャレンジ支援」の一環として、2018/19シーズンから「全日本アルペンスキーU16チーム強化支援プロジェクト」を実施しています。世界の頂点に立つアルペンスキー選手の育成のため、クラウドファンディングを実施するJLSと共に、全日本スキー連盟のアルペンスキーU16チームへ支援金を贈呈してきています。2023/24シーズンはJLSがクラウドファンディングで募った支援金（1,419,000円）にJ:COMからの支援金を加算し、総額（2,419,000円）からクラウドファンディングサイトの手数料を控除した額を全日本スキー連盟に贈呈しました。支援金はU16チームの選手たちの国際大会への派遣や国内合宿などに活用されます。

U16世代にとってシーズン最後のビッグイベントとして開催されるJOCジュニアオリンピックは、3月24日からJ SPORTSの公式YouTubeにて無料でLIVE配信されます。また、強化活動の様子は、活動報告番組として4月末にJテレ・J SPORTSで放送するほかYouTubeでも配信します。

プロジェクト開始から6シーズン目を迎え、過去に本プロジェクトで支援を受けたU16チームの選手達が国内外の大会で好成績を収めつつあります。2023/24シーズンのFISファーイーストカップ^{※1}では、片山龍馬

選手(東海大学・20歳)が男子総合で優勝、大西美琴選手(足利大付属高校・17歳)が女子総合で3位入賞、横尾彩乃選手(日本大学・20歳)が女子GSで優勝するなど、プロジェクトによる支援が実を結び始めてきています。

J:COMは、JLSやJ SPORTSと連携して本プロジェクトを継続し、「CHALLENGE(挑戦)」する次世代を応援してまいります。

*1:ワールドカップの下位カテゴリーにあたるアジア地域の大会。ヨーロッパカップ、北米カップなどと同じカテゴリーに位置付けられる。

○公益財団法人全日本スキー連盟 原田雅彦副会長からのコメント

今年度も本連盟のアルペンチームU16強化プロジェクトへのご支援をいただき、誠にありがとうございました。過去5年にわたっていただいた本プロジェクトの支援により、中長期的な計画で国際大会への選手の派遣や国内での継続的な選手強化事業を執り行うことができ、その成果が徐々にではありますが、国際大会での結果・成果として現れてきております。6年目となる本年度も、いただいたご支援を活用した選手派遣・強化事業が順調に進行しております。まだまだ世界との距離が大きな種目ではありますが、この支援事業をアルペンスキーという競技における選手たちの活躍、ひいては日本のスノースポーツのさらなる発展につなげべく、われわれも選手強化・育成、そしてスノースポーツの普及に励んでまいります。

○片山龍馬選手からのコメント

今回ファーイーストカップにおいて男子総合タイトルを獲得し、目標としていた来季のワールドカップ個人出場権利を得ることができました。長いシリーズ戦が終わりひと安心したと同時に、周りの方々のサポートがあってこそ、タイトルを取ることができたのだと感謝しております。

『全日本アルペンスキーU16チーム強化支援プロジェクト』を通して16歳以下という早い段階でアルペン種目の世界大会に挑戦できたことで、世界を意識して活動することができています。

プロジェクト概要 <https://www.jcom.co.jp/corporate/sustainability/community/challenge/youth/>



配信情報 <https://www.jcom.co.jp/corporate/sustainability/community/challenge/youth/#live>

- 大会名: JOC ジュニアオリンピックカップ2024全日本ジュニアスキー選手権大会 アルペン競技 技術系
- 開催地: 長野県上田市 菅平高原パインビークススキー場
- 主催: 公益財団法人全日本スキー連盟

○配信予定 (YouTube無料LIVE配信・アーカイブ配信あり)

配信日	種目
3/24(日)	K2カテゴリー 男女大回転競技
3/25(月)	K2カテゴリー 男女回転競技
3/26(火)	K1カテゴリー 男女大回転競技
3/27(水)	K1カテゴリー 男女回転競技

※<カテゴリー区分>K1カテゴリー: 小学校5・6年年齢、K2カテゴリー: 中学校1年～高校1年早生まれ年齢

※配信時間の詳細は上記特設ページをご確認ください。

参考情報

一般社団法人 ジャスト・ラビング・スキーについて <https://jls.or.jp/>

一般社団法人 ジャスト・ラビング・スキー(略称:JLS、所在地:長野県下高井郡野沢温泉村、代表理事:岡部哲也)は、2012年に設立されたスキーの普及・発展に資する事業を行う非営利型の一般社団法人です。近い将来、日本選手が世界レベルのアルペンスキーの大会で「頂」に立つことを信じ、その感動を皆さまと分かち合う瞬間を夢見て、若い選手たちを支援し続けています

J:COMの次世代チャレンジ支援の取り組み

J:COMは経営方針の基本姿勢に「CHALLENGE(挑戦)」を掲げており、サステナビリティ活動として、次世代を担う若者たちの文化・スポーツ活動に対するチャレンジへの支援を行っています。小中学生向けの子ども将棋大会の実施やアルペンスキーU16チーム強化の活動に加え、各地域のグループ会社・局が自らの地域特有の文化・スポーツ活動を自治体や団体などと一緒に支援しています。

JCOM株式会社について www.jcom.co.jp/

JCOM株式会社(ブランド名J:COM、本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社65局を通じて約567万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,237万世帯です。番組供給事業においては、14の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。※世帯数は2023年9月末現在の数字です。